

福岡県立直方特別支援学校 「キャリア教育段階表」(肢体不自由教育部門用) No.1 平成29年4月

		小学部低学年(1・2年)	小学部中学年(3・4年)	小学部高学年(5・6年)	中学部	高等部
職業的(進路)発達段階		進路の探索・選択にかかる基盤形成の時期			現実的探索と暫定的選択の時期	現実的探索・試行と社会的移行準備の時期
職業的(進路)発達課題		<ul style="list-style-type: none"> ○自己及び他者への積極的関心の形成・発展 ○身のまわりの仕事や環境への関心・意欲の向上 ○夢や希望、憧れる自己イメージの獲得 ○勤労を重んじ目標に向かって努力する態度の形成 			<ul style="list-style-type: none"> ○肯定的自己理解と自己有用感の獲得 ○興味・関心等に基づく職業観・勤労観の形成 ○進路計画の立案と暫定的選択 ○生き方や進路に関する現実的探索 	<ul style="list-style-type: none"> ○自己理解の深化と自己受容 ○選択基準としての職業観・勤労観の確立 ○将来設計の立案と社会的移行の準備 ○進路の現実吟味と試行的参加
職業的(進路)発達にかかわる基礎的・汎用的能力		職業的(進路)発達を促すために育成することが期待される具体的な能力・態度				
人間関係形成・社会形成能力	多様な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聴いて自分の考えを正確に伝えることができるとともに、自分の置かれている状況を受け止め、役割を果たしつつ他者と協力・協働して社会に参画し、今後の社会を積極的に形成することができる力	【A・B類型】 <ul style="list-style-type: none"> ・返事やあいさつをする。 ・自分の気持ちや意見を伝える。(自分の好きなことや嫌なことをはっきり言う・自分の考えをみんなの前で話す。) ・友達の気持ちを考える。 ・友達と仲良く遊び、助け合う。 ・同年代の集団の活動に参加する。 ・話し合いができる。 	【A・B類型】 <ul style="list-style-type: none"> ・丁寧な言葉遣いで、返事やあいさつをする。 ・自分の気持ちや意見をわかりやすく伝える・表現する。 ・友達の気持ちや考えを理解しようとする。 ・思いやりの気持ちを持ち、相手の立場に立って考える。 ・友達と協力して、学習や活動に取り組む。 ・同年代の活動に進んで参加し、役割を果たそうとする。 ・話し合いなどに積極的に参加する。 ・友達の良いところを認め励まし合う。 	【A・B類型】 <ul style="list-style-type: none"> ・自分の障がい他者にわかりやすく説明することができる。 ・思いやりの気持ちを持ち、相手の立場に立って考え行動しようとする。 ・異年齢集団の活動に進んで参加し、役割を果たそうとする。 ・話し合いなどに積極的に参加し、自分と異なる意見も理解しようとする。 ・他者の個性を理解する。 	【A・B類型】 <ul style="list-style-type: none"> ・自分の障がいに対して配慮してほしいことを相手に依頼しながら、公共の場で自分の用件を伝えることができる。 ・他者の気持ちや立場を考えたいうで、場面に応じた言動をする。 ・異年齢集団の活動に進んで参加し、役割と責任を果たそうとする。 ・他者の価値観や個性を理解し、それを受け入れる。 	【A・B類型】 <ul style="list-style-type: none"> ・相手の意見を聴いて、自分の考えを正確に伝える。 ・集団生活や行事等で集団をまとめ、リーダーシップを発揮する。 ・他者に配慮したり、様々なことを依頼したりしながら、積極的に人間関係をつくっていかうとする。
	〔具体的な要素〕 他者の個性を理解する力、他者に働きかける力、コミュニケーション・スキル、チームワーク、リーダーシップ等	【C類型】 <ul style="list-style-type: none"> ・簡単な話を聞く。 ・自分の気持ちや要求を、自分なりの方法(発声、身振りなど)で伝える。 ・頑張ったことを言うなど、集団の中で発表する。 ・「おいで」など簡単な指示が分かる。 ・名前を呼ばれたら返事をする。 ・生活上の簡単な決まりを意識し、守ろうとする。 ・友達や教師とともに簡単な作業をする。(物を運ぶなど) ・「おはよう」「こんにちは」などの挨拶にこたえる。 ・感謝や謝罪の言葉を必要な時に言う。 ・友達や身近な教師に関心を持ち、かかわる。 ・友達や教師の働き掛けと一緒に遊ぶ。 ・身近な友達と一緒に活動したり、遊んだりする。 ・友達や教師との遊びの中で、簡単なルールを意識し守る。 ・人とかかわりを楽しみ、自分からかかわろうとする。 ・拍手をするなど、教師と一緒に友達を称賛する。 ・周りの人のかかわりを受け入れる。 ・友達の好きなことや嫌なことに気付き、友達の状況に合わせて活動する。 ・落ち着いて集団活動(全校集会や交流)に参加する。 	【C類型】 <ul style="list-style-type: none"> ・話を最後まで聞く。 ・感謝や謝罪の言葉を適切に使う。 ・自分の気持ちや要求を、適切に伝える。 ・困っていることや分からないことを相手に伝える。 ・生活上の簡単な決まりを守る。 ・一対一で教師の指示や説明を聞いて行動する。 ・すすんで挨拶をする。 ・友達に誘われて一緒に遊ぶ。 ・教師を介して、友達と簡単なごっこ遊びやルールのあるゲームをする。 ・友達の行動を認め、適切にかかわる。 ・困っている友達に対し、自分ができることで手伝いをする。 ・友達が嫌がっているのを見て、発言や行動を修正する。 ・小集団、異年齢集団に自分から仲良く参加する。 	【C類型】 <ul style="list-style-type: none"> ・相手の話を聞く。 ・集団の中で自分の思いや意見を適切に表現する。 ・場面に応じた適切な言葉遣いや行動ができる。 ・集団の中で指示や説明を聞いて行動する。 ・場に応じた適切な挨拶をする。 ・場に応じた適切な言葉遣いや行動をする。 ・相手の立場や気持ちを考えて話したり、行動したりする。 ・自分と相手の違いに気付き、様々な人と一緒に活動する。 ・友達のよさや得意なことが分かる。 ・集団活動に進んで参加し活動する。 ・集団活動における目的を共有し、自分の役割を理解し、協力して成し遂げる。 	【C類型】 <ul style="list-style-type: none"> ・話を聞いて分からないことを質問したり、自分の意見を付け加えたりする。 ・相手や場面、目的に応じたコミュニケーションの方法で、自分の考えをきちんと伝える。 ・必要なときに、援助依頼ができる。 ・複数の指示を聞いて優先順位を考えて行動する。 ・挨拶、マナーの基本が身につき、誰に対しても同じように接する。 ・自分や友達の長所に気付き、集団の中で自分らしさを発揮する。 ・体験学習を通して、他者と協力し、役割と責任を果たそうとする。 ・相手の気持ちや意見を受け入れようとする。 ・地域社会の一員としての自己を認識し、積極的に社会参加していこうとする。 	

		<p>【D類型】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な人からの働き掛けを受け入れる。(働き掛けの受容) ・身近な人へ快不快や意思を表出する。(意思の表出) ・身近な人に向けて働き掛ける。(他者への働き掛け) ・身近な人と意思の疎通を図りながら一緒に活動する。(意思の疎通) 		<p>【D類型】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周囲の人からの働き掛けを受け入れる。(働き掛けの受容) ・周囲の人へ快不快や意思を表出する。(意思の表出) ・周囲の人に向けて働き掛ける。(他者への働き掛け) ・周囲の人と意思の疎通を図りながら一緒に活動する。(意思の疎通) 	<p>【D類型】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな人からの働き掛けを受け入れる。(働き掛けの受容) ・いろいろな人へ快不快や意思を表出する。(意思の表出) ・いろいろな人に向けて働き掛ける。(他者への働き掛け) ・いろいろな人と意思の疎通を図りながら一緒に活動する。(意思の疎通) 	
自己理解・自己管理能力	<p>自分が「できること」「意義を感じること」「したいこと」について、社会との相互関係を保ちつつ、今後の自分自身の可能性を含めた肯定的な理解に基づき主体的に行動すると同時に、自らの思考や感情を律し、かつ、今後の成長のために進んで学ぼうとする力</p>	<p>【A・B類型】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の良いところを見つけ、認めることができる。 ・学校でしてよいことと悪いことがあることがわかる。 ・正しい生活習慣を身につける。 	<p>【A・B類型】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の長所や短所などに気付く。 ・してよいことか悪いことかを考えて行動する。 	<p>【A・B類型】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の長所や短所に気づき、自分らしさを発揮する。 ・自分で課題を解決できたことに喜びを感じ、自己有用感を高める。 ・積極的に自己の責任を果たし、自他の役割遂行を適切に評価する。 	<p>【A・B類型】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えや行動の良さを認識し、それを生かして自己の可能性を感じる。 ・学びの中での気づきや成長を価値付け、その後の学習や生き方を考えることに活用する。 	<p>【A・B類型】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来を見据え、自ら進んで学ぼうとする。 ・自己の個人的・社会的役割や責任を理解する。
	<p>〔具体的な要素〕 自己の役割の理解、前向きに考える力、自己の動機付け、忍耐力、ストレスマネジメント、主体的行動等</p>	<p><障がい理解に関すること></p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がいによる学習上・生活上の困難に気付く。(共通) 	<p><障がい理解に関すること></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の体調の変化を知り、伝える。(肢体不自由) ・できることは自分でしようとする。(共通) 	<p><障がい理解に関すること></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己の運動機能の特性に応じた技能獲得に向けて努力しようとする。(肢体不自由) 	<p><障がい理解に関すること></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の障がいや体の状態について知り、それを受け入れようとする。(共通) ・自分の障がいに対して、配慮してほしいことを具体的に相手に依頼することができる。(共通) 	<p><障がい理解に関すること></p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がいによる学習上・生活上の困難に対して、代替手段等の工夫をしたり、改善したりしながら主体的に行動する。(共通)
		<p>【C類型】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分のことは自分です。 ・教師と一緒に基本的な生活習慣を少しずつ身に付ける。 ・遊びや学習において、役割の一部を担当する。 ・援助を受けながら、苦手な活動に取り組む。 ・教師と一緒に簡単な手伝いをする。 ・褒められることで、自分のよさや役立っていることに気付く。 ・当番活動や分担された仕事を、きちんと果たす。 ・援助を受けながら、時間や学校生活の決まりを守ろうとする。 ・要求が通らなくても、少しずつ我慢する。 ・好きなことをしながら落ち着いて過ごす。 ・好きな遊びや活動を思い切り楽しむことで、自分らしさを発揮し、のびのびと活動する。 ・遊びの中で、好きなことを見つける。 	<p>【C類型】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的生活習慣を身に付ける。 ・遊びや学習の中で、積極的に役割を受け持つ。 ・自分の長所と短所を知り、長所を伸ばし、短所を減らそうと努力する。 ・教師から突発的に頼まれた仕事に嫌がらずに取り組む。 ・役割を果たすことに喜びを感じて、感想を伝える。 ・活動の結果を予測し、見通しをもって落ち着いて取り組む。 ・学級の係の仕事を選んで、最後まできちんと果たす。 ・励ましに応じて、苦手な活動に最後まで取り組む。 ・クールダウンの方法を複数もち、自分で選んで使う。 ・自分の好きなことや嫌なことを周囲の人に伝える。 ・したいことや好きなことを選択する。 ・誘い掛けに応じて、未知の活動に挑戦しようとする。 	<p>【C類型】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣上で、気を付けたいことを理解して努力する。 ・「わかった」「できた」という経験の中で自信をもつ。 ・自分のよいところを見付け、自信をもつ。 ・自分の得意なことや不得意なことを理解し、状況に応じて行動する。 ・自分の個性や興味・関心に基づいてよりよい自己選択・自己決定をすることができる。 ・作業学習等の一定の時間内を集中して最後まで取り組む。 ・余暇活動の時間を主体的に楽しむことができる。 ・自分の感情の変化を態度や言葉で伝える。 ・目標に向けて課題を設定し、解決しようとする。 	<p>【C類型】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的生活習慣や身辺自立が習慣化している。 ・自分の長所・短所について自己認識し、周りの人に伝えることができる。 ・作業学習や現場実習を通して、自己の適性、得意な作業等について知る。 ・自分の適性や能力に合った仕事を見つけ、その仕事に就くための進路を考え、実現させるための努力をする。 ・作業学習等で自分の担当する仕事を一定期間、同じペースで集中して取り組むことができる。 ・リフレッシュやクールダウンのためのスキルを身に付けている。 ・自分が困っていることや悩んでいることを相談することができる。 ・必要なときに、援助依頼ができる。 ・将来の夢や希望をもち、実現に向けて自己の課題を克服しようとする。 ・卒業後の進路先を選ぶことができる。 	

		【D類型】 ・健康な状態を維持する。(健康状態) ・覚醒水準を維持する。(覚醒水準) ・生活リズムを整える。(生活リズム) ・身近な人や物が分かる。(状況の理解) ・身近な人と一緒に活動に取り組む。(忍耐力)		【D類型】 ・健康な状態を維持する。(健康状態) ・覚醒水準を維持する。(覚醒水準) ・生活リズムを整える。(生活リズム) ・周囲の人や物が分かる。(状況の理解) ・周囲の人と一緒に最後まで活動に取り組む。(忍耐力)	【D類型】 ・健康な状態を維持する。(健康状態) ・覚醒水準を維持する。(覚醒水準) ・生活リズムを整える。(生活リズム) ・周囲の状況が分かる。(状況の理解) ・いろいろな人と一緒に最後まで粘り強く活動に取り組む。(忍耐力)	
課題対応能力	仕事をする上での様々な課題を発見・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決することができる力	【A・B類型】 ・分からないことや知りたいことは、積極的に質問する。 ・めあてを持って取り組み、自分の頑張りを評価する。 ・身近で働く人々の様子が分かり、興味・関心を持つ。 ・自分の課題を見つける。 ・自分のことは自分で行おうとする。(作業の準備や片づけをする。)	【A・B類型】 ・分からないことや自分に必要なことを図書や資料などで調べたり、質問したりする。 ・具体的な目標を設定し、達成に向けて自分から取り組む。 ・計画づくりの必要性に気付き、作業の手順や学習等の計画を立てる。 ・自分の力で課題を解決しようと努力する。	【A・B類型】 ・必要な情報を書籍やインターネットなどを利用して収集し、分類整理したり、選択したりする。 ・目的に合ったより良い計画を立て、必要に応じて改善しようとする。 ・気付いたこと、分かったことや個人・グループでまとめたことを発表する。 ・生活や学習上の課題を見つけ、自分の力で解決しようとする。	【A・B類型】 ・進路に関する情報及び情報手段を選択し、活用することができる。 ・生き方や進路に関する多様な情報を収集・整理し、必要に応じて工夫しながら活用する。 ・学習や自分の成長を振り返り、今後の生活に生かす。 ・多様な情報を比較検討し、根拠に基づいた選択ができるようになる。 ・課題に積極的に取り組み、主体的に解決しようとする。 ・障がい者手帳の制度やその活用方法を知る。	【A・B類型】 ・必要な情報を得る体験を通して、自分に合った情報の取捨選択方法を身につけ、課題解決に取り組む。 ・明確な目標設定の下、見通しをもって計画し、評価・改善を加えながら実行する。 ・卒業後に直面する様々な課題に対応できるように、実際の場面での経験を積み重ねながら応用力を育む。
	[具体的な要素] 情報の理解・選択・処理等、本質の理解、原因の追究、課題発見、計画立案、実行力、評価・改善等	【C類型】 ・教師の援助を受けながら、自分に必要な情報に気付く。 ・自分がしなければならないことに気付く。 ・活動を振り返り、教師の指摘等によりうまくできないことに気付く。	【C類型】 ・様々な手段により、自分に必要な情報に気付く。 ・自分がしなければならないことが分かる。 ・活動を振り返り、うまくできないことに気付く。	【C類型】 ・様々な手段により、自分に必要な情報を得る。 ・自分がしなければならないことが分かる。 ・自分で課題を見出していくことの大切さを知る。	【C類型】 ・様々な手段により、自分に必要な情報を得る。 ・自分がしなければならないことが分かる。 ・自分で課題を見出していくことの大切さを知る。	【C類型】 ・様々な手段により、自分に必要な情報を得て、それを活用する。 ・状況等を判断し、自らすべきことを理解する。
		【D類型】 ・一つの課題に注意を向ける。(課題の理解) ・一つの課題に集中して取り組む。(課題の遂行) ・一つの課題を自分の力で解決する。(課題の解決) ・身近な人と一緒に身体の内力を入れたり、抜いたりして、姿勢を保持したり、身体を動かしたりする。(姿勢の保持、身体の動き)			【D類型】 ・いくつかの課題に注意を向ける。(課題の理解) ・いくつかの課題に集中して取り組む。(課題の遂行) ・いくつかの課題を自分の力で解決する。(課題の解決) ・周囲の人と一緒に身体の内力を入れたり、抜いたりして、姿勢を保持したり、身体を動かしたりする。(姿勢の保持、身体の動き)	【D類型】 ・いろいろな課題に注意を向ける。(課題の理解) ・いろいろな課題に集中して取り組む。(課題の遂行) ・いろいろな課題を自分の力で解決する。(課題の解決) ・いろいろな人と一緒に身体の内力を入れたり、抜いたりして、姿勢を保持したり、身体を動かしたりする。(姿勢の保持、身体の動き)
キャリアプランニング能力	「働くこと」の意義を理解し、自らが果たすべき様々な立場や役割との関連を踏まえて「働くこと」を位置付け、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら、自ら主体的に判断してキャリアを形成していく力	【A・B類型】 ・身近で働く人々の様子に、興味関心をもつ。 ・将来、「～になりたい」という気持ちを発表する。 ・いろいろな仕事があることを知る。 ・係や当番の活動に取り組み、それらの大切さが分かる。 ・係や当番の活動に積極的に取り組む。 ・決められた時間や決まりの大切さに気付く。	【A・B類型】 ・身近で働く人々の様子に、興味・関心をもち、進んで調べる。 ・憧れとする職業や夢を持つ。 ・いろいろな仕事の役割やその大切さがわかる。 ・係や当番での互いの役割や役割分担の必要性が分かる。 ・自分の仕事に対して責任を感じ、最後までやり通そうとする。 ・決められた時間や決まりを守る。	【A・B類型】 ・施設・職場見学等を通し、働くことの大切さや苦勞が分かる。 ・将来の夢や希望を持ち、実現を目指して努力しようとする。 ・仕事における役割の関連性や変化に気付く。 ・互いの役割や役割分担の必要性が分かる。 ・学んだり体験したりしたことと、生活や職業との関連を考える。	【A・B類型】 ・自分の将来について考え、実現するための計画を立てたり、実際に取り組んだりすることができる。 ・将来の生き方や働き方をイメージすることができる。 ・係活動や生徒会活動において自分の役割を理解し、最後までやり通すことができる。	【A・B類型】 ・自分の適性や能力に合った仕事を見つけ、その仕事に就くための進路を考え、実現させるための努力をする。 ・将来の仕事や生活と、現在の学習とを結びつけて理解し、必要な知識・技能を積極的に身につけていこうとする。 ・働くことの意義を理解し、自分なりの価値観、職業観、勤労観をもつ。 ・多様な選択肢の中から自己の意思と責任で主体的に選択し、行動に移していく力を身につける。
	[具体的な要素] 学ぶこと・働くことの意義や役割の理解、多様性の理解、将来設計、選択、行動と改善等					

	<ul style="list-style-type: none"> ・校外学習を通して、働くことの大切さや大変さ、楽しさがわかる。 ・自分のやりたいこと、よいと思うことなどに進んで取り組む。 			
<p>【C類型】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まわりにたくさんの仕事があることに気付く。 ・家族や親戚、近所の人の仕事に関心をもつ。 ・手伝いや係活動、当番の仕事などの割り当てられた仕事をする。 ・役割を達成したあと、ほめられることで、頑張った自分に気付く。 ・手伝いや係活動、当番の仕事をする事で周りの人の役に立っていることに気付く。 ・さまざまな職業に関心を持ち、将来の夢や職業への憧れを抱く。 ・お金が大切であることを知る。 <p>・教師と一緒に公共交通機関や公共施設を利用する。</p>	<p>【C類型】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世の中にいろいろな仕事や役割があることを理解する。 ・近くの商店や建物の役割と特徴を理解する。 ・家族の役割を大まかに理解し、積極的にお手伝いをする。 ・手伝いや係活動、当番の仕事などを積極的に行う。 <p>・身近な職業の内容を大まかに理解し、働くことへの憧れをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お金の大切さが分かり、大切に扱う。 ・一人で、おつりのある単品の買い物をし、レジで支払いをする。 <p>・小学部卒業後の生活について、大まかなイメージをもつことができる。</p> <p>・ルールやマナーを守りながら、教師と一緒に公共交通機関や公共施設を利用する。</p>	<p>【C類型】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会にはいろいろな職業があることを知る。 ・学校や家庭において自分の役割があることを理解し、継続的に実行する。 <p>・職場見学や現場実習に興味・関心をもって取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画的に買い物をする。 <p>・見学や体験を基に進路先を選択する。</p> <p>・中学部卒業後の生活について、大まかなイメージをもつことができる。</p> <p>・余暇の活用方法を知る。</p>	<p>【C類型】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕事をする上で、必要な資格や免許があることを知る。 ・働くことの意義や働く上で必要なルールやマナーを理解する。 ・学校や社会において自分の果たすべき役割を自覚し、積極的に役割を果たす。 <p>・知的障がい者の就労や生活の実態を知る。</p> <p>・生活を維持するために必要な経費について知る。</p> <p>・作業学習や現場実習を通して、働くことの喜びや大変さを知り、やりがいを見出す。</p> <p>・卒業後の社会生活について、日、月、年単位での具体的なイメージ（自己の将来像）をもつことができる。</p> <p>・移動のための交通機関や施設、社会資源を活用することができるようになる。</p>	
<p>【D類型】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・好きなことや好きなものがたくさんある。(興味、関心) ・できることや得意なことがたくさんある。(自信、意欲) ・やりたいことや活動を選択し、決定する。(選択、決定) 		<p>【D類型】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・好きなことや好きなものに取り組む。(興味、関心) ・できることや得意なことに取り組む。(自信、意欲) ・やりたいことや活動を選択・決定し、取り組む。(選択、決定) 	<p>【D類型】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・好きなことや好きなものに取り組んで理解を深め、興味・関心を高める。(興味、関心) ・できることや得意なことに取り組んで理解を深め、興味・関心を高める。(自信、意欲) ・やりたいことや活動を選択・決定し、改善を図り(工夫し)ながら取り組む。(選択、決定) 	